

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	12月	18日	記入者	橋詰輝己
調査者名	亀田	鈴木	橋詰		

調査対象先	品善寺(ほんぜんじ) (融通念仏宗)						
所在地	北北葛城郡王寺町元町			電話番号	0745-72-4050(岩松寺)		
代表者 調査対応者	品善寺(無住)の管理寺につき、岩松寺(がんしょうじ)の川中 宣明(せんみょう)住職を訪問						
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない (5年前に住職が亡くなり、その後は無住寺となる。管理寺は同宗 <input checked="" type="checkbox"/> の岩松寺が行う)対策は現在は何も行っていない。木造薬師如来 坐像(県指定)は本堂の前にあるお堂に安置。
	今後の予定	特にないが、外から見学すると本堂は鉄骨の柱で補強工事が行われていた。檀家は約60戸あり、寺を守っている。
	要望	特にない。

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input checked="" type="checkbox"/> その他(現在は何も行っていない)
	今後の予定	特にないが、外から見学すると本堂の屋根には避雷針が設置されていた。無住寺であるが、寺の回りは檀家なので防火には注意しているとのこと。
	要望	特になし。

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

品善寺(ほんぜんじ) (融通念仏宗)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特になし。

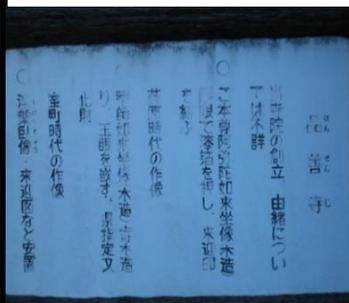
品善寺(無住)の管理を行う岩松寺



木造薬師如来坐像(県指定)が入っているお堂



品善寺の説明看板



本堂は鉄骨での補強が行われていた



本堂の屋根には避雷針が設置されていた



【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】

地区内の同宗住職が兼務し、仏像は檀家と相談して本堂に移したい意向。仏像は県指定にされているが、無住寺に付、何かあったら大変なので指定を外してほしいと。現実の厳しい現状に驚いた。